



平成24年11月2日

各位

上場会社名 ダイコク電機株式会社
代表者 代表取締役社長 栢森 秀行
(コード番号 6430)
問合せ先責任者 取締役管理統括部長 丹羽 時重
(TEL 052-581-7111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	1,500	1,500	800	54.11
今回修正予想(B)	27,660	3,600	3,720	2,160	146.11
増減額(B-A)	2,660	2,100	2,220	1,360	
増減率(%)	10.6	140.0	148.0	170.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	28,100	2,118	2,067	1,076	72.83

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,000	4,000	4,000	2,300	155.57
今回修正予想(B)	56,000	5,000	5,000	2,700	182.63
増減額(B-A)	1,000	1,000	1,000	400	
増減率(%)	1.8	25.0	25.0	17.4	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	47,096	3,525	3,541	1,663	112.50

修正の理由

(1)第2四半期連結累計期間業績予想

当第2四半期連結累計期間におきまして、情報システム事業では4月に発売したCRユニット「VEGASIA」のホール店舗システムとの一体化による機能性の向上が高く評価され、また台毎データ表示機「BiGMO」及び呼出ランプ「IL-X」等による、多様なゲーム性を持つ最新の遊技機の特徴をファンに分かりやすく表示する先進性が市場での評価を高め、販売が好調に推移しました。さらに、当初予定されていた開発費等が第3四半期以降にずれ込んだこともあり、業績が前回予想を上回る見込みとなりました。

(2)通期連結業績予想

上半期の好調な業績を踏まえて、通期業績を修正いたします。

(業績予想に関する注意事項)

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上